



C コマンド

この章では、C で始まるシステム管理コマンドについて説明します。

clear logging logfile

ログ ファイルの内容をクリアするには、**clear logging logfile** コマンドを使用します。

clear logging logfile

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンド モード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ロギング ログファイルをクリアする例を示します。

```
switch# clear logging logfile
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show logging logfile	ログ ファイルのメッセージを表示します。

clear logging nvram

NVRAM ログをクリアするには、**clear logging nvram** コマンドを使用します。

clear logging nvram

構文の説明 このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト なし

コマンドモード EXEC モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

例 次に、NVRAM ログをクリアする例を示します。

```
switch# clear logging nvram
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show logging nvram	NVRAM ログを表示します。

clear logging onboard

永続ログの Onboard Failure Logging (OBFL; オンボード障害ロギング) エントリをクリアするには、**clear logging onboard** コマンドを使用します。

clear logging onboard [**environmental-history**] [**exception-log**] [**obfl-log**] [**stack-trace**]

構文の説明

environmental-history	(任意) OBFL 環境履歴をクリアします。
exception-log	(任意) OBFL 例外ログのエントリをクリアします。
obfl-log	(任意) OBFL (boot-uptime/device-version/obfl-history) をクリアします。
stack-trace	(任意) OBFL スタック トレースのエントリをクリアします。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)NI(1a)	このコマンドが追加されました。

例

次に、OBFL 環境履歴のエントリをクリアする例を示します。

```
switch# clear logging onboard environmental-history
```

次に、OBFL 例外ログのエントリをクリアする例を示します。

```
switch# clear logging onboard exception-log
```

次に、OBFL (boot-uptime/device-version/obfl-history) のエントリをクリアする例を示します。

```
switch# clear logging onboard obfl-log
```

次に、OBFL スタック トレースのエントリをクリアする例を示します。

```
switch# clear logging onboard stack-trace
```

関連コマンド

コマンド	説明
show logging onboard	オンボード失敗ログを表示します。

clear logging session

現在のロギングセッションをクリアするには、**clear logging session** コマンドを使用します。

clear logging session

構文の説明 このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト なし

コマンドモード EXEC モード

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

例 次に、現在のロギングセッションをクリアする例を示します。

```
switch# clear logging session
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show logging session	ロギングセッションのステータスを表示します。

clear ntp session

Network Time Protocol (NTP; ネットワーク タイム プロトコル) セッションをクリアするには、**clear ntp session** コマンドを使用します。

clear ntp session

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

例

次に、処理中の NTP Cisco Fabric Service (CFS) 配信セッションを廃棄する例を示します。

```
switch# clear ntp session
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ntp	NTP 情報を表示します。

clear ntp statistics

ネットワーク タイム プロトコル (NTP) セッションをクリアするには、**clear ntp statistics** コマンドを使用します。

clear ntp statistics {all-peers | io | local | memory}

構文の説明

all-peers	すべてのピア トランザクション統計情報をクリアします。
io	I/O 統計情報をクリアします。
local	ローカル統計情報をクリアします。
memory	メモリ統計情報をクリアします。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

EXEC モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1a)	このコマンドが追加されました。

例

次に、NTP I/O 統計情報を廃棄する例を示します。

```
switch# clear ntp statistics io
```

関連コマンド

コマンド	説明
show ntp	NTP 情報を表示します。

commit (セッション)

現在のコンフィギュレーションセッションをコミットするには、**commit** コマンドを使用します。

commit

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

セッション コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、現在のセッションをコミットする例を示します。

```
switch(config-s)# commit
switch(config-s)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
configure session	コンフィギュレーションセッションを作成します。
show configuration session	セッションの内容を表示します。
verify	セッションを検証します。